かきつばた
NO. 2036
2020. 5. 17
日本共産党
知立市議団
連絡先：牛田町
牛田境26－5
お問合せは
各議員まで

コロナ禍 家計支援

10万円給付金申請書５月22日に発送

就学援助対象者へ給食費相当を支給

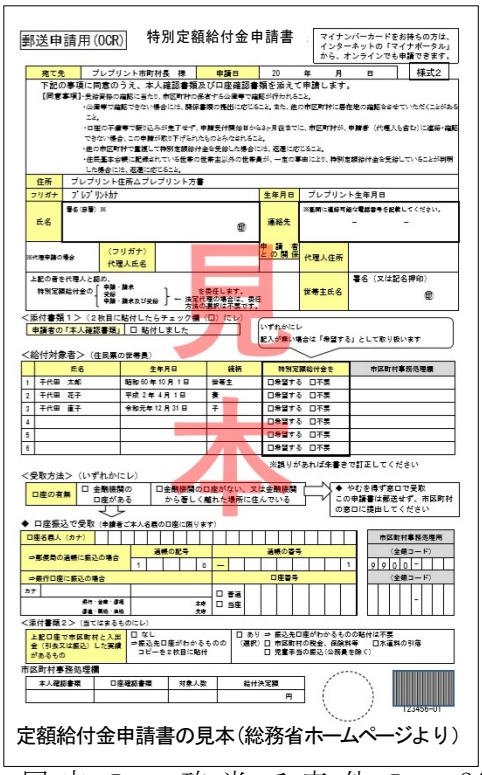
市は水道の基本料金４か月分免除を表明

６月議会で補正予算＝共産党要望が実現

知立市は新型コロナウイルス感染症対策支援事業について５月７日、市議会災害対会議で説明しました。主な事業は、国の１人一律10万円を給付する特別定額給付金のほか、就学援助制度認定家庭への学校給食費相当分の支給、４か月分の水道料基本料金減免、理美容事業者への休業協力金給付です。日本共産党市議団は４月、水道料金の減免等の家計支援を市長に要望、実現する見通しです。また、国から地方創生臨時交付金（交付限度内示額１億４千２８５万２千円）が市へ交付されます。

特別定額給付金10万円 受取りには申請が必要

知立市は特定定額給付金（１人一律10万円）給付事業費を４月30日に市長専決処分で予算化、給付準備を進めています。給付金の受け取りには、世帯ごとの申請が必要です。市が５月８日に示したスケジュールでは、５月22日に申請書を世帯主宛に送付、郵送による申請を求めています。支給（振込）は28日から開始、以降毎週木曜日です。申請期間は５月25日～８月24日まで。



定額給付金申請書の見本（総務省ホームページより）

給付金の案内は外国語対応が必要です。担当者への確認で「郵送での申請案内には外国語は準備していない。総務省ホームページに外国語案内がある。見てほしい」と回答。これだけでよいのでしょうか。当然、配慮すべきです。

学校休校で食費負担増 就学援助家庭へ特例支給

小中学校は３月から５月末まで臨時休校です。経済的に困難のある家庭への就学援助制度は、給食費を全額補助しています。休校中は給食もなく、家庭での食費が増え、親の収入が減るなど家計への負担が増大。知立市は５月１日に就学援助制度の利用家庭へ学校給食費の特例支給を決定、対象家庭に「臨時休校中の給食を受けたものとして、４月・５月（延べ31日）分の給食費相当を支給する」と通知しました。対象者１人当たり小学生は７７５０円、中学生が８６８０円、対象者は計４５０人です。

通知を受けた保護者からは「本当に助かる」と喜びの声が届けられています。日本共産党は「かきつばた」で切実な声を紹介、実施をもとめていました。

市は市民の声に押され 水道料金免除を表明

水道基本料金の免除について、市民から強い要望が上がり、共産党は市にその実施を強く求めてきました。市長は４月30日、自身のツイッターで「減免する財政的余裕がありません」と発言していました。しかし、世論に押され、５月７日に水道基本料金免除実施を記者発表。６月議会に補正予算が上程されます。市内の全世帯・事業者を対象に実施。免除期間は４か月分で、今年７月請求分（４月～７月分）又は８月請求分（５月～８月分）、免除額は口径20ミリの場合４か月で６０２８円です。



防災倉庫に備蓄している使い捨てマスクの総数(5月12日修正したもの)

施設名	知立中	竜北中	知立南中	知立小	来迎寺小	知立東小	猿渡小	知立西小	八ツ田小	知立南小	知立高	知立東高	上重原西保	高根保	市役所
箱数	1	0	2	2	2	0	0	2	2	2	2	2	3	4	17
枚数	50	0	100	100	100	0	0	100	100	100	100	100	150	200	850

施設名	知立南保	草刈公園	図書館	文化広場	西丘文化センター	猿渡公民館	昭和児童センター	上重原公園	逢妻公民館	西中第1公民館	文化会館	上重原公民	福祉の里八ツ田	保健センター	合計
箱数	4	2	5	2	2	2	2	2	0	0	2	2	1	5	
枚数	200	100	250	100	100	100	100	100	0	0	100	100	50	250	3,600

市の地域防災計画 「マスク備蓄数」に誤り

市は５月12日、「防災倉庫備蓄のマスク数量は3,600枚であり、地域防災計画記載の7,850枚は誤りである」と訂正、議会へ謝罪文を通知しました。これは、計画記載のマスク備蓄数を紹介した「かきつばた（５月３日号）」を受け、市が精査し、誤りが明らかになったものです。これでは、心もとなく充実が求められます。